

平成16年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	13	学校名	県立太田第二高等学校				課程	全日制		学校長名	黒澤 俊光					
教頭名	大越 福枝						普通科・商業科		事務長名	宮田 悦男						
教職員数	教諭	36	養護教諭	1	常勤講師	1	非常勤講師	4	実習講師	1	事務職員	3	技術職員等	2	計	51
生徒数	小学科		1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数			
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	普通科		0	129	1	157	1	162	/		2	448	13			
	商業科		0	40	0	30	0	32			0	102	3			
	計		0	169	1	187	1	194			2	550	16			

2 目指す学校像

- 1 日本国憲法，教育基本法及び本県教育目標等に則り，地域社会の要請等を踏まえ，「明朗・協同・勤勉」の校訓に基づき，豊かな人間性を育む。
- 2 自主性，自律性を培うとともに，国際化・情報化等の社会の変化に対応できる高い知性と教養を身に付けた社会の有為な形成者としての資質を養う。

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現状分析	課題
教 務	教育課程については，平成15年度から学年進行で新課程に移行し，教育課程の実施上の問題点を継続的に整理し，教育課程の改善に生かして行く。 総合的な学習の時間については，学年の組織的な取り組みにより円滑な運営が図れた。	選択授業も多く入って来ていることから，引き続き問題点を継続的に整理し，特色のある教育課程の編成を目指す。 今年度も地域の教育力を活かして，特色ある学習活動を展開し，生きる力の育成に努める。
学習指導	学習意欲の十分でない生徒への指導や家庭学習の推進を図る必要がある。	シラバスの作成とともに能力に応じたきめ細かな指導の工夫をする。
生徒指導	一部の生徒の服装・頭髪等に問題があり，またマナー意識の薄い生徒に対する規範意識の高揚を図る。 昨年度の年間皆勤者は1年54名，2年25名，3年26名である。	身嗜みの乱れがなぜいけないのかを理解させなければならない。身だしなみ指導の徹底。 朝の立哨指導を行い，遅刻者を減らす。
特別活動	ボランティア活動や各種学校行事への取り組みについては成果があがっているが，部活動の活性化については尚一層努力をしたい。	部活動の活性化とリーダーの育成。道徳心の涵養と感動・内省・がまん体験。
進路指導	就職希望者の中で未内定者のまま卒業する生徒が少数存在する。	将来の自分を考えさせる機会を多く作りたい。
保健厚生	健康の自己管理の意識が不足している生徒に対応の必要がある。	要観察，要治療生徒の再検診の後，継続的な指導が必要である。
渉 外	保護者と生徒のふれあいを図る各種の行事や「朝の挨拶運動」等は	関係諸機関との連携を密にし，今年度担当の

	連携がとれ、ほぼ充実している。各種委員会の調整、PTA 総会の運営に検討を要する。	「東北地区高P連総会」を成功させる。
図書	読書に対する興味・関心の低い生徒もいる。年間読書数（最高 184冊多読賞）の推進。	読書に対する興味・関心を高める環境作りに努める。
商業科	入学時は商業に関しての意識が低い生徒も見受けられるが、9割近い生徒が本校で学んだことに満足して卒業している。	生徒の意識付けとなる商業に関する諸行事の充実。就職や進学希望を踏まえての指導。

4 中期的目標

<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒が自らの意欲的な学習を促すために、教科指導に関する研修を充実させ、指導内容の改善を図る。 2 心の教育の充実を図るために、道徳教育の充実を図る。 3 就職・進学率を上げるために、きめ細かな進路指導や課外指導の充実を図る。 4 生徒が自主的に企画運営し、活動できる学校行事等の内容の充実を図る。

5 年次ごとの重点目標

年次	重点目標	具体的目標	達成状況
1年次	<p>高校生としての規範意識の確立と学習意欲の向上に努める。</p> <p>生徒の自己実現を目指した多様な進路指導の充実を図る。</p> <p>全教職員が組織として一体となり、学校行事等の充実を図る。</p>	<p>全校・保護者の協力を得て、朝の挨拶運動に取り組み、規範意識の高揚を図り、HR指導資料の活用等による道徳指導の充実を図る。</p> <p>シラバスの構築とともに、分かる授業を目指した授業研究を実施し、教科指導の充実・改善を図る。</p> <p>個人面談週間を設定し、個に応じた支援を充実させるとともに各種進路ガイダンスを計画的に実施し、指導の充実を図る。</p> <p>生徒の学校行事等の主体的な参加を促すための工夫と、計画的に全職員で取り組むための組織の再構築化を図る。</p>	
2年次	<p>高校生としての規範意識の確立と学習意欲の向上に努める。</p> <p>生徒の自己実現を目指した多様な進路指導の充実を図る。</p> <p>全教職員が組織として一体となり、学校行事等の充実を図る。</p>	<p>各教科・特別活動等や学年集会等で計画的に道徳心の涵養を図る。</p> <p>生徒の能力に応じた指導と、基礎基本の徹底を図る。</p> <p>各種試験や検査等の情報活用を支援し、生徒の自己実現に向けた進路指導の援助をする。</p> <p>部活動への加入率や活動充実のための援助をし、活力ある校風の樹立に努める。</p>	
3年次	<p>高校生としての規範意識の確立と学習意欲の向上に努める。</p> <p>生徒の自己実現を目指した多様な進路指導の充実を図る。</p> <p>全教職員が組織として一体となり、学校行事等の充実を図る。</p>	<p>基本的な生活習慣が身に付くよう、教職員の一致した指導を確立し、自己教育力の育成を図る。</p> <p>生徒一人一人に学習計画を立てさせ、自学自習に一貫性を持たせることで確かな学力の向上を図る。</p> <p>進学指導の充実を図り、大学への合格率を高め、また就業体験学習を充実させ、就職率の向上を図る。</p> <p>計画・実践・課題のサイクルを基に、系統的に発展的に進めていくことができたか、常に評価しあい改善を図る。</p>	